

うちの朝市 こころが面白いぞ

その一 湘南ひらつかふれあいマーケット



湘南ひらつかふれあいマーケットの自家焙煎珈琲カプセルアイラナの島村康行です。
湘南ひらつかふれあいマーケット平塚朝市は、鮮魚、野菜等の生鮮品から、湘南シラスの漁師の直売、パン、和菓子に履物まで本当にバラエティー

豊かなお店が二十店以上出ます。基本的にプロのお店が出ないので、高品質なのがなんといいっても自慢です。私も自分の商売をそこに、買い物三昧です。

写真は、和泉屋豆腐店。こちらは、国産大豆の豆腐を始め、奥様手作りの総菜も私も妻も大好きです。豆腐コロツケから、揚げだし、湯葉を使った総菜など、店に帰った朝食や夕食の晩酌の友はいつもこれです。
湘南ひらつかふれあいマー

ケットも十一年目になり、より広い層、エリアのお客様にご来場いただくために、開始時間を年間一律にするなど色々改革に着手しています。一年後いや三年後に、本当に輝く朝市にしたいと本気で取り組んでいます。

なお、湘南ひらつかふれあいマーケットは、五月で十一年記念となります。お楽しみに。

- 1 11周年記念セールを各店舗で行います。
 - 2 漁師鍋(魚食普及協会)の無料配布
 - 3 抽選会
- と、1年で一番盛り上がるイベント月となっております。

商店街活性化への道

可能性を秘める朝市

中小企業診断士・商店街学会会員 大場保男



かながわ朝市サミット

朝市をきっかけにして、地域の農家の野菜を並べる青果店、地域で獲れた野菜を使ったメニューづくりを行う飲食店などが出てきている。朝市が生んだ身近な農商連携だ。

新しく開発した弁当や惣菜の反応を見てみようというテスト販売の場としての朝市、これから店を出したいという人が、まずは朝市に出店して実践勉強しようというお試し出店の場としての朝市、朝市に出店している肉屋とパン屋が手を組んで新たなハンバーガーを開発しようという出店者同士の連携の場としての朝市、このように朝市には様々な役割が期待でき、実際に各地の朝市で成果を上げつつある。

平成20年度に実施した二宮町消費実態調査で「商店街や個店の良さは何ですか?」という質問に対して「店の人と会話を楽しみながら買物できる」という回答が最も多く42.9%であった。

朝市には会話や触れ合いがある。パックした商品ではなく、バラ売りや量り売りなど“人に合わせた対面販売”を行っている。ここに小売りの原点があると思うのだが…。

商店街学会
商店街の活性化、再生を考える実践的な研究会。

「朝市」を応援・サポートしています。
<http://www.s-gakkai.org>

かながわ朝市ネットワーク 交流会情報

各地朝市の連携を深め、情報交換を進めるために『交流会』を開催しています。これまでに4回開催し「朝市の地域間連携による商店街活性化」などの意見交換を行いました。お客様の声も伺いたいと思いますので、お気軽にご参加ください。



■次回開催予定■
5月9日(日)10時～ 相模原市『古淵朝市』朝市(8時～)見学後、交流会開催

♡こんな朝市がいい♡
……お客様に伺いました……

「にのみやラディアン日曜朝市」
2010年3月7日<雨天> 二宮町

「パンなどの定番と毎月違うクッキー、お総菜、農家直売の野菜などひいきのお店があって、毎月楽しみにしています」
「買い物以外に楽しい催しもあるといいな」
「9時頃まで開催してほしい」
※ご意見は、交流会などの場でいかしていきます。